

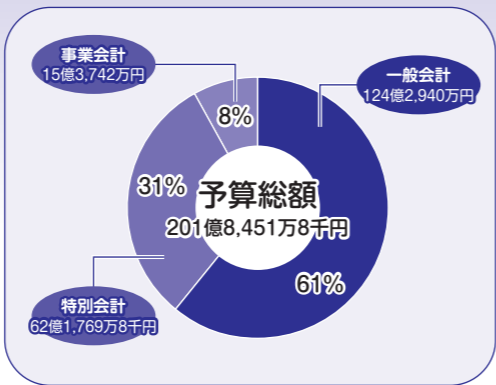
平成23年度わたしたちのまちの予算

予算総額 202 億円

平成23年3月越前町議会定例会で、平成23年度一般会計予算、特別会計予算および事業会計予算が可決されました。全会計を合わせた総額は201億8,451万8千円で、前年度より1,155万4千円(0.1%)の増加となりました。景気後退の影響により減少する町税、少子高齢化を背景に増加し続ける社会保障費など、極めて厳しい財政状況の中で、「越前町総合振興計画の着実な推進」と「行財政改革のより一層の促進」を予算編成の基本とし、人口の維持増加に努めるとともに、暮らしやすく、魅力と活力に満ちたまちづくりを進めるための予算としました。



予算規模



一般会計 124.3億円

福祉や道路、教育など行政の基本的な事業を行うために設けられた会計です。

特別会計 62.2億円

町が特定の事業を行う場合や、特定の収入を持って特定の事業の費用に充てるために設けられた会計です。

事業会計 15.4億円

独立採算制を原則とする事業を行うために設けられた会計です。

会計名	平成23年度予算額	平成22年度予算額	増減額	増減率
一般会計	124億2,940万円	122億7,000万円	1億5,940万	1.3%
特別会計	62億1,769万8千円	63億7,909万4千円	△1億6,139万6千円	△2.5%
事業会計	15億3,742万円	15億2,387万円	1,355万円	0.9%
合計	201億8,451万8千円	201億7,296万4千円	1,155万4千円	0.1%

重点施策

- ◆ **住みやすいまちを演出する**
都市基盤・公共施設の充実
国道・県道・町道などの整備や改良による道路環境の充実
◆ コミュニティバスと路線バスの効率的な運行による公共交通の充実
◆ 住宅地の供給による定住の促進
- ◆ **くらしの安全確保**
河川・海岸、急傾斜地などの整備や保全による災害の予防
◆ デジタル防災行政無線の整備による消防・防災体制の充実
- ◆ **安心して暮らし続けられる**
保健・医療と福祉の充実
◆ 子育て支援策の拡充などによる子育て・少子化対策の充実
◆ 疾病予防対策の拡充などによる保健衛生事業の推進
◆ 国民健康保険織田病院の医療機器の充実

町民主体のまちづくりの推進

- ◆ 町と町民が共生・協働により、魅力的で活力あるまちづくり活動を行う地域コミュニティの推進とその活動拠点となるコミュニティセンターの整備
◆ 男女共同参画宣言都市として、男女がともに多様な価値観や能力を活かせる社会の実現に向けた男女共同参画社会の推進

次世代を担う人材育成

- ◆ 国際姉妹都市交流をはじめとする国際交流の推進
◆ 時代の変化に対応した教育環境の充実

地域資源と共生する産業の振興

- ◆ 農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備による農業の振興
◆ 漁港の改良整備や漁村生活環境基盤の整備による水産業の振興
◆ 越前焼産地づくりの推進による伝統産業の振興

観光地としての新たな魅力向上

- ◆ 越前ブランドを活かした事業の推進による観光産業の活性化

まちの魅力となる地域資源の保存と継承

- ◆ 伝統的民家等を保存し、地域づくり及び景観づくりの普及促進
◆ 文化財や伝統文化の保護・継承

行政組織機構の適正化の推進

- ◆ 既存の公共施設の統廃合及び指定管理者制度を活用した民間活力の導入などによる行政組織の効率的な運営



▲織田コミュニティセンターイメージ図(平成24年度完成予定)

一般会計予算の概要

歳入

町税 20 億円

町税は、皆さまからいただく税金で、前年度に比べ5,526万2千円(2.6%)減少を見込んでいます。

主に町民税が、景気低迷に伴う個人所得の伸び悩みの影響により前年度に比べ5,050万円(5.8%)減少する見込みです。

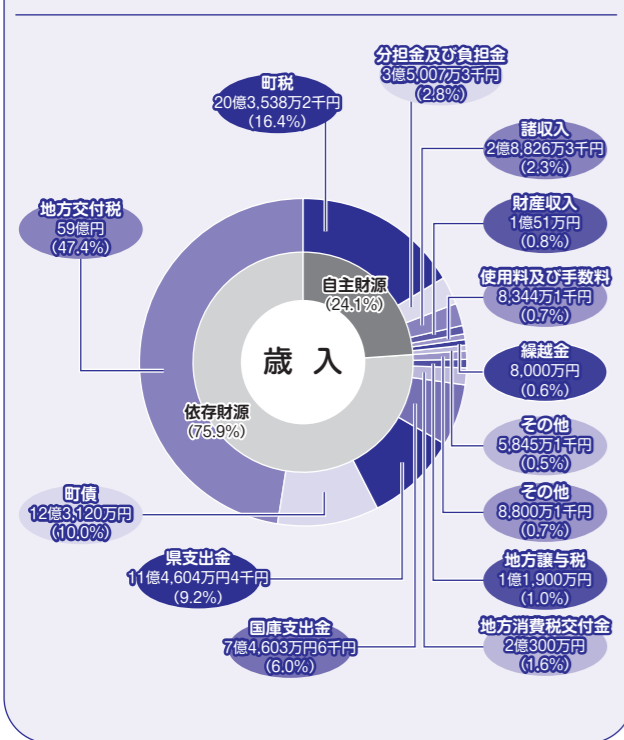
地方交付税 59 億円

地方交付税は、全国の市や町の

町債 12 億円

町債は、町の借金で、本年度は織田コミュニティセンター建設事業やデジタル消防防災無線整備事業の実施などにより、前年度に比べ1,590万円(1.3%)増加を見込んでいます。

歳入予算額 124 億 2,940 万円



プライマリーバランス（基礎的財政収支）は7億734万4千円の黒字

プライマリーバランスとは、歳入総額から町債（今年度の借入）を引いた金額と、歳出総額から公債費（今年度の借入返済額）を引いた金額の差で、基礎的な財政収支のことをいいます。

出を町債以外の歳入でまかなっていることとなり、町の借金も減っていくため健全な状態です。

一方、プライマリーバランスが赤字の場合は、公債費以外の歳出について町債を借り入れなければならず、町の借金も増えることとなります。

プライマリーバランスが黒字の場合は、公債費以外の歳

【平成23年度当初予算におけるプライマリーバランス】

（単位：千円）

一般会計（歳入）			一般会計（歳出）			プライマリー バランス
総額 ①	町債（借金） ②	差引 ①-②=③	総額 ④	公債費 （借金返済） ⑤	差引 ④-⑤=⑥	
12,429,400	1,231,200	11,198,200	12,429,400	1,938,544	10,490,856	707,344

越前町 の家計簿

予算は、税金など皆さまからいただくお金や国から支給されるお金、町が借りたお金などの一年間の使いみちを計画したものです。越前町の一般会計予算を年収300万円の家計に例えて表してみました。

単純な比較は困難ですが、収入となる「親からの仕送り」が非常に多く、親（国）に頼った家計となっています。

今後も景気低迷が続くことが予測され、親からの仕送り（国からのお金など）や給料（税金など）も減少していく状況の中で、限りあるお金をムダ遣いせず大切にに使わせていただきます。

【収入】

一般会計予算		家計に例えた場合		
項目	予算額	項目	年収入額	割合
町税、分担金負担金などの自主財源	28億5,766万9千円	給料	69万円	23.0%
地方交付税、国県支出金など	82億208万円	親からの仕送り	198万円	66.0%
町債	12億3,120万円	ローンの借入れ	30万円	10.0%
その他	1億3,845万1千円	貯金の取り崩しなど	3万円	1.0%
合計	124億2,940万円	合計	300万円	100%

【支出】

一般会計予算		家計に例えた場合		
項目	予算額	項目	年支出額	割合
人件費	20億7,485万9千円	食料費、衣料費	50万円	16.7%
公債費	19億3,854万4千円	ローンの返済	47万円	15.6%
扶助費	16億1,081万4千円	家族の医療費など	39万円	13.0%
普通建設事業費・維持補修費	17億1,506万1千円	自宅の増改築、修繕	41万円	13.8%
補助費等・貸付金	19億5,620万4千円	区費、親戚などへの援助	47万円	15.7%
物件費・予備費	15億5,198万8千円	光熱水費、消耗品など	38万円	12.5%
繰出金	13億7,221万4千円	子どもへの仕送り	33万円	11.0%
積立金	2億971万6千円	貯金	5万円	1.7%
合計	124億2,940万円	合計	300万円	100%

※まちの予算と家計の単純比較は困難ですので、あくまでも目安としてください。

歳出

民生費	公債費	総務費	教育費	土木費
高齢者・障がい者福祉、子育て支援などに 30億7,657万3千円	町債（借金）の返済に 19億3,854万4千円	情報通信、コミュニティセンター、公共交通、交通安全などに 15億3,136万8千円	小・中学校教育、社会教育、スポーツ振興などに 12億1,398万4千円	道路・河川改良、住宅管理などに 11億4,726万円
農林水産業費	衛生費	消防費	商工費	その他
主要作物の振興、農道・林道整備、漁港改良などに 9億9,108万2千円	健康づくり、母子健診、ごみ処理などに 8億7,385万9千円	防災・防災対策などに 7億8,016万1千円	商工業・観光振興などに 4億9,882万1千円	議会運営、基金積立などに 3億7,774万8千円

【性質別】

人件費 21億円
人件費は、職員の給与などで、本年度は退職者の増に伴い退職手当負担金が増え、前年度に比べ2,793万7千円（1.4%）増加しました。

公債費 19億円
公債費は、町の借金返済額で、本年度はこれまでに行った計画的な町債の借入れと繰上償還による公債費負担の軽減効果などにより、前年度に比べ1,934万7千円（1.0%）減少しました。

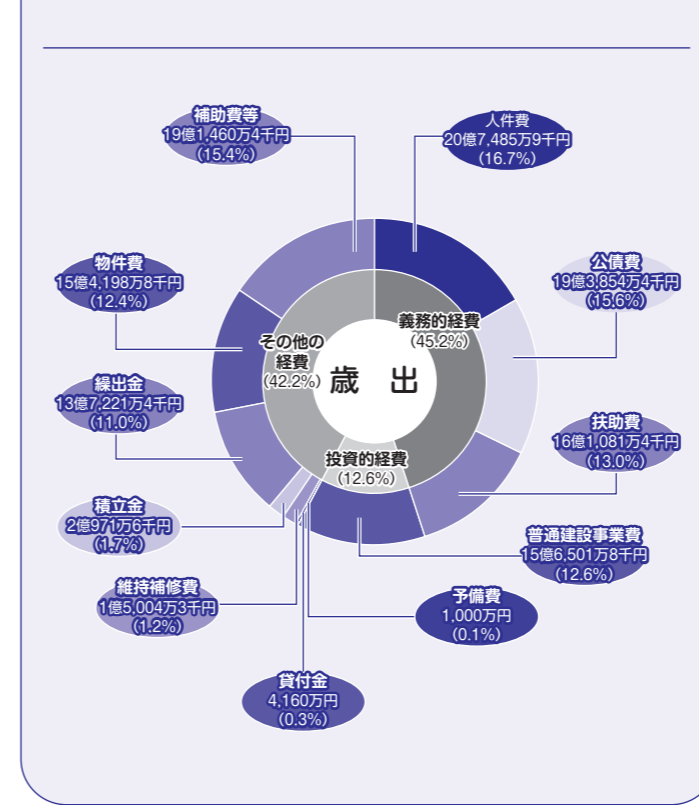
扶助費 16億円
扶助費は、法律に基づいた援助などで、本年度は子ども手当の制度改正などにより、前年度に比べ1億383万7千円（2.7%）増加しました。

普通建設事業費 16億円
普通建設事業費は、公共施設の建設費などで、本年度は織田コミュニティセンター建設やデジタル防災行政無線整備などの大規模工事を実施しますが、総額では前年度に比べ1億7,514万2千円（10.1%）減少しました。

補助費等 19億円
補助費等は、町からの各種補助金などで、本年度は公共施設管理公社への補助金や、国民健康保険織田病院への負担金の減などにより、前年度に比べ2,690万4千円（1.4%）減少しました。

物件費 15億円
物件費は、業務委託費や公共施設の維持管理経費などで、本年度は疾

歳出予算額 124億2,940万円



病予防対策の拡充による予防検診委託費の増などにより、前年度に比べ6,506万9千円（4.4%）増加しました。